



全難聴便り

発行:事務局 〒162-0066
 東京都新宿区市谷台町 14-5 MSビル市ヶ谷台1F
 編集:全難聴事務局
 電話:03(3225)5600
 F A X:03(3354)0046
 URL:<http://www.zennancho.or.jp>
 E-Mail:zennancho@zennancho.or.jp

↑ 【パブリック・コメント募集】積極的に意見を!!

障害者差別解消法の来年度施行に向けて、所轄官庁の 対応指針、対応要領に対するパブリック・コメントの募集が始まっています。全難聴のパブコメがまとまりましたらご連絡しますが、加盟協会の皆様におかれましても積極的にパブコメへの対応をお願いいたします。

<http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public>

The screenshot shows the e-GOV website interface. At the top, there are navigation links for 'e-Govヘルプ', 'お問合せ', 'サイトマップ', and '文字サイズ'. Below that, there are tabs for '法令検索', '電子申請', '行政手続案内検索', 'パブリックコメント', and 'FAQ よくあるご質問'. The main content area shows the 'パブリックコメント' section with a search bar containing '障害者差別解消法'. The search results are displayed as a list of public comments, with a callout box highlighting the search term '障害者差別解消法'.

政府の電子窓口「e-GOV」のパブリック・コメントの中で「**障害者差別解消法**」で検索してください。法令、任意の意見募集を合計すると8月29日現在、27の検索結果が表示されます。

	意見受付締切日
1. 国土交通省 (対応指針&対応要領)	2015年09月11日
2. 内閣官房 (対応要領)	2015年09月12日
3. 内閣府 (対応指針)	2015年09月12日
4. 内閣府 (対応要領)	2015年09月12日
5. 経済産業省 (対応指針)	2015年09月13日
6. 経済産業省 (対応要領)	2015年09月13日
7. 人事院 (対応要領)	2015年09月16日
8. 防衛省 (対応要領) (訓令と呼ぶ)	2015年09月16日
9. 文部科学省 (対応指針)	2015年09月17日
10. 宮内庁 (対応要領)	2015年09月18日
11. 公正取引委員会 (対応要領)	2015年09月19日
12. 厚生労働省 (社会保険労務士の事業を行う事業者向け対応指針)	2015年09月19日
13. 厚生労働省 (福祉事業者向け対応指針)	2015年09月19日
14. 復興庁 (対応要領)	2015年09月22日
15. 検察庁 (対応要領)	2015年09月24日

16. 法務省（対応要領）	2015年09月24日
17. 会計検査院（対応要領）	2015年09月24日
18. 厚生労働省（衛生事業者向けの対応指針）	2015年09月24日
19. 金融庁（対応指針）	2015年09月24日
20. 法務省（所管事業（更生保護事業）分野における対応指針）	2015年09月24日
21. 法務省（所管事業（債権管理回収業・認証紛争解決事業）分野における対応指針）	2015年09月25日
22. 法務省（民事局所管事業分野における対応指針）	2015年09月25日
23. 中央労働委員会（対応要領）	2015年09月26日
24. 厚生労働省（対応要領）	2015年09月26日
25. 外務省（対応要領）	2015年09月27日
26. 外務省（対応指針）	2015年09月27日
27. 内閣法制局（対応要領）	2015年09月27日

どの省庁も意見提出手順は、インターネット上の意見募集フォーム、郵送、FAX となっています。ネット上の意見募集フォームの最後には機械による提出を防ぐための番号による認証があります。また、郵送の場合の意見募集書式は若干省庁によって違いがあります。詳しくはそれぞれの意見公募要領をご覧ください。

↑ 全難聴・全要研定期協議会開催（8月8日）

「全国要約筆記問題研究会」（全要研）と全難聴は、難聴者支援に関わる活動の両輪として動いています。年に2回定期協議会を開催し、両団体の活動、協働に関する踏み込んだ会議が行なわれています。今回は8月8日午後に三田障害福祉会館にて行なわれました。

メンバーは、両団体理事長、事務局長、そして宇田川要約筆記部長と、全要研の松宮副理事長が参加しました。

協議会の午前中には、制度改革推進中央本部の要約筆記ワーキンググループが同じ場所で開催され、その中で両団体の要約筆記に関する提言をまとめることの確認をされました。

それに続く定期協議会では、それぞれの提言に関する素案まとめの担当、手順、提出先に関わる今後の日程といった極めて具体的な方針が示されました。推進中央本部のワーキンググループとしての提言だけでなく、両団体の今後の活動を踏まえた方向性が議論されました。

提言のタイトルは「差別解消法の施行にあたっての要約筆記事業のありかた（案）」で進められています。

それぞれの団体の大会、シンポジウム、説明会などへの協力確認は通常の議事ですが、今回は訴訟の場面での要約筆記についての課題。また、盲ろう者支援としての要約筆記を考えるなど要約筆記を取り巻く環境、周囲の期待が変化していることへの対応について協議会の議題となりました。

席上、後述のうどん県大会の全体会で、三宅理事長と新谷理事長の両理事長で行われる対談について了承されました。

式典、催し物などプログラムが詰まった中での対談ですので、多くの時間を割くことはできませんが、前述のとおり差別解消法、総合支援法見直しを含む情勢の変化のさなかで、我々にとって関連性の高い対談が行なわれます。

⇧ 情報コミュニケーション四団体連絡会（8月26日）

全日ろう連、盲人会連合、盲ろう者協会、そして全難聴の四団体による連絡会が盲人連合センターで開かれました。

参加メンバーは、各団体の代表者ですが、同時に政府の会議委員、部会のメンバー、またヒアリングの対応者でもあります。政策決定に深く関与しているメンバーがほとんどです。

省庁、特に厚生労働省はこの連絡会の存在について非常に関心が高いということは以前から言われていました。

現在進んでいる法整備やパブリック・コメント募集の件も絡んだものと思われませんが、今回、厚労省障害保健福祉部自立支援振興室の道躰室長と時末専門官が、参加を希望されました。

公開された会議ではないので、議事について詳しくご紹介できませんが、当事者団体の代表と福祉に関する責任者とのかなり突っ込んだやりとりが行われたとご報告いたします。

この日は盲ろう者協会から東京大学先端研の福島智教授も参加して議論をされました。

2013年6月の全難聴便り No.61 号にも記事がありますが、盲人会連合の竹下会長が「出来の悪い子ほど育てがいがある」「弁護士や運動家にとってはなくてはならない武器になる」と評した差別解消法が来年度4月1日に施行されます。

施行される法律の省庁の対応について意見を述べるチャンスが今、用意されていることとなります。ぜひ皆様、積極的にパブリック・コメントを書き込んでください。

⇧ きこえの支援センターシンポジウム開催案内（9月6日）

丸紅基金による「難聴者の社会参加を 総合的に支援するシステム構築」意識調査（アンケート調査）のデータを分析した結果についてシンポジウムを開催し、発表します。

現在集計データをもとに、立体的な分析が行なわれています。当日はその分析報告や専門家からの意見を交えて報告とディスカッションが行なわれます。

そしてそのディスカッションには、前記事の自立支援振興室の道躰室長が登壇され、この事業を厚労省としてどう捉えているかに関するご意見をいただきます。

皆様ご参加ください。

平成 26 年度丸紅基金助成事業公開シンポジウム

難聴当事者が求める総合支援とは（アンケート調査結果から）
～軽・中等度難聴も含め、生活の質向上に重点を置いた支援の確立を～



日時：2015年9月6日13時30分開会

場所：ユートリヤ（すみだ生涯学習センター）B棟4階ドーム

東京都墨田区東向島2-38-7 東武曳舟駅から徒歩5分、京成曳舟駅から徒歩5分

主催：（一社）全日本難聴者・中途失聴者団体連合会

主管：「難聴者の社会参加を総合的に支援するシステム構築」専門委員会

📌 理事及び専門部長の動き（8/1～8/31）

- 8月2日 要約筆記者指導者研修(西日本第1クール) (宇田川、藤谷)
- 8月8日 中央対策要約筆記WG (新谷、佐野、宇田川)
- 8月8日 全要研との定期協議会 (新谷、佐野、宇田川)
- 8月12日 テクノエイドと協議 (川井)
- 8月21日 要約筆記者指導者研修(東日本第2クール) (宇田川)
- 8月23日 きこえの支援センター第4回委員会 (佐野、瀬谷)
- 8月24日 JDF 幹事会 (新谷)
- 8月26日 情報コミュニケーション四団体連絡会 (新谷、佐野)
- 8月28日 JD サマースクール (佐野)
- 8月29日 要約筆記による盲ろう者支援の在り方に関する研究 (新谷、宇田川)

📌 事務局報告

- 8月8日 中央対策要約筆記WG
- 8月8日 全要研との定期協議会
- 8月12日 テクノエイドと協議
- 8月20日 墨田区ユートリヤ打ち合わせ
- 8月20日 シグマ映像打ち合わせ
- 8月23日 きこえの支援センター第4回委員会
- 8月24日 シャムロック打ち合わせ
- 8月26日 情報コミュニケーション四団体連絡会
- 8月28日 JD サマースクール
- 8月31日 全難聴だより No. 87 発行
- 8月31日 アステム打ち合わせ

《予定》

- 9月6日 きこえの支援センターシンポジウム
- 9月11日～13日 要約筆記者指導者養成研修(西日本第2クール)
- 9月15日 CS 障害者放送統一機構理事会
- 9月23日 要約筆記WG 最終日
- 9月25日 JDF 幹事会
- 9月30日 全難聴だより No. 88 発行

全難聴福祉大会 in うどん県情報

大変遅くなりました。うどん県大会のパンフレット、募集要項ができあがりしました。9月はじめに各加盟協会様にお送りします。また、全難聴ホームページにも掲載いたします。

大会の、5つの分科会は、地元、隣県徳島、難聴児親の会、全難聴それぞれが担当しました。これからの福祉への足掛かりとなるべく、「おいでませコシの強い 福祉社会を目指して！」をテーマに、うどん県から新しい社会の在り方を発信します。

11月21日からの3日間を日本一小さな県、香川でたくさんの収穫と思い出を持ち帰っていただきたいと、実行委員一同お待ちしております。

お友達、ご家族お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。
(実行委員長 湯浅はるみ)



香川のマスコットキャラ
「親切な青鬼くん」。